

現場代理人等選任（変更）通知書【委託：管理技術者等選任通知書】

※〔現場代理人〕 ≠ 〔営業所専任技術者〕
(現場に常駐) (営業所に常勤)

現場代理人等選任（変更）通知書

工 事 名	○○○○○○○○○○○○○○○○工事		
工 事 場 所	都城市 ○○町		
工 期	自	令和 ○年 ○月 ○日	
	至	令和 ○年 ○月 ○日	
現場代理人氏名	約款第10条第1項第1号に掲げる者 宮崎 一郎		
主任技術者氏名	同第2号に掲げる者 宮崎 三郎		
専 任 の 主任技術者氏名	同第3号に掲げる者		
監理技術者氏名	同第4号に掲げる者		
専 任 の 監理技術者氏名	同第4号に掲げる者		
専 任 の 監理技術者補佐氏名	同第4号に掲げる者		
専門技術者氏名	同第5号に掲げる者		
上記のとおり、現場代理人等を選任（変更）したので通知します。			
令和 ○年 ○月 ○日			
住 所 都城市都城町1234番地			
受注者	商号又は名称	株式会社 みやこのじょう	
	代表者氏名	代表取締役 都城 太郎	
都城市長 あて			

☐ 契約書と同じ名称

□ JV 案件の場合
も現場代理人通知
書は 1 部ご提出く
ださい

☐ 契約書と同じ場所

☐ 契約書と同じ期間

□ 営業所専任技術者は他の業種であっても兼任できない。

□ 主任技術者は、発注する建設工事に、建設業法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者。

□ 4,500 万円以上(建築一式は 9,000 万円以上)の工事の場合は専任の主任技術者を記入。

□ 4,500 万円以上(建築一式は 9,000 万円以上)の工事で監理技術者を配置する場合は、記入。

□ 5,000 万円以上(建築一式は 8,000 万円以上)の下請契約がある場合は監理技術者を記入。

□ 4,500 万円以上(建築一式は 9,000 万円以上)の工事
で専任の監理技術者補佐を配置する場合は、記入。

□ 土木・建築一式工事の内容である他の専門工事を自ら施工する場合は、専門技術者を記入。

☐ 契約日

□JV の場合、受注者○○・○○特定建設工事共同企業体とし、住所代表者 商号又は名称 代表者氏名は代表構成員（親）の方を記載する。

☐ 契約書と同じ受注者

【注意事項】

現場代理人と主任技術者が異なる場合は、それぞれの経歴書が必要。

經 歷 書

(様式例)

- | | | |
|--------|--|------------------------|
| 1 氏 名 | 宮 崎 三 郎 | 委託の管理技術者、
照査技術者も同様。 |
| 2 生年月日 | 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 | |
| 3 学 歴 | 平成〇〇年 3月 〇〇大学工学部 | 監理技術者も同様。 |
| 4 職 歴 | ※雇用関係、実務経験を確認
平成〇〇年 4月 株式会社 みやこのじょう入社 現在に至る
※資格要件（実務経験）を確認 | |
| 5 資 格 | 平成〇〇年〇〇月 一級土木施工管理技士
※業種に応じた資格要件を確認 | |

上記のとおり相違ありません。

令和 ○年 ○月 ○日

宮崎三郎

委託の管理技術者、
照査技術者も同様。

監理技術者も同様。

☐ 現場代理人：直接的な雇用関係

入札日の前日以前からの雇用関係

☐ 主任技術者等：直接的・恒常的な雇用関係

入札日以前に3月以上の雇用関係

一般競争の場合は、入札申込日前日

□ 主任技術者は、発注する建設工事に關し、建設業法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者

※実務経験 10 年以上の技術者には関わってきた工事の実績書を添付してもらう。

☐ 契約目

☐ 個人印を押印

※経歴書の訂正は個人

【重要】現場代理人及び主任技術者等の変更について
工事の施工途中での変更は、適正な施工の確保を阻害する恐れがあるため原則認められません。ただし、真にやむを得ない理由があり現場代理人等に変更が生じた場合は、監督員へ連絡してください。変更が認められた場合は速やかに現場代理人等変更通知書及び経歴書を監督員に提出してください。工事を伴う委託についても同様の取り扱いとなります。